



新型コロナウイルス 感染予防の取り組み

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、ひろき訪問看護ステーションでは以下の取り組みを実施しております。皆様の安心と安全を最優先に考え、感染予防に努めて参ります。

ひろき訪問看護ステーションの取り組み

- ① スタッフ全員、出勤前に検温を行います。
37.5℃以上の発熱やのどの痛み、咳、だるさといった症状がある場合は新型コロナウイルス感染症の診断がつかなくても自宅待機とします。
- ② スタッフの家族に上記症状がみられる場合も、症状が治まるまでの間は自宅待機とします。
- ③ 出勤時の手洗い、うがい、常時マスク着用を徹底します。
- ④ 訪問時とケアの前後では手洗いと手指消毒を必ず行い、必要に応じてエプロンやガウンを着用します。
- ⑤ 感染拡大や出勤困難なスタッフが増えた場合、状態が安定している方には訪問回数を減らす等のご相談をさせていただきます。
- ⑥ 新型コロナウイルス感染を心配して、訪問を中止されているご利用者様には定期的に状態確認の連絡をさせていただきます。
- ⑦ セミナー・社外研修・宴席などの密接を伴う集まりを自粛します。
- ⑧ オンライン会議を実施します。
- ⑨ 事務所内の消毒・清掃・換気を実施します。
- ⑩ プライベートでも3密(密閉・密集・密接)を避けた行動を心がけます。

